

東京都 インフルエンザ情報

東京都健康安全研究センター

今号（第7号）のトピックス

****流行注意報発令中****

- 3週(1月16日～22日)のインフルエンザ患者報告数は 6,146人、
 定点当り 14.70人（去年同期 定点当り 24.54人）
- 東京都は、1月26日、「インフルエンザの流行注意報」を発令
- 11県でインフルエンザ定点当りの患者報告数が30人を超える

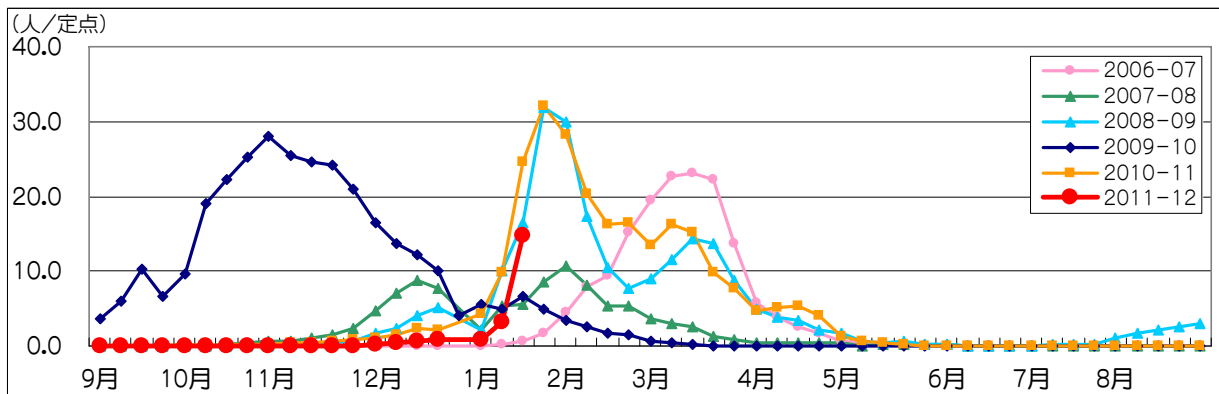


図1. インフルエンザ定点*当り患者報告数の推移（東京都）

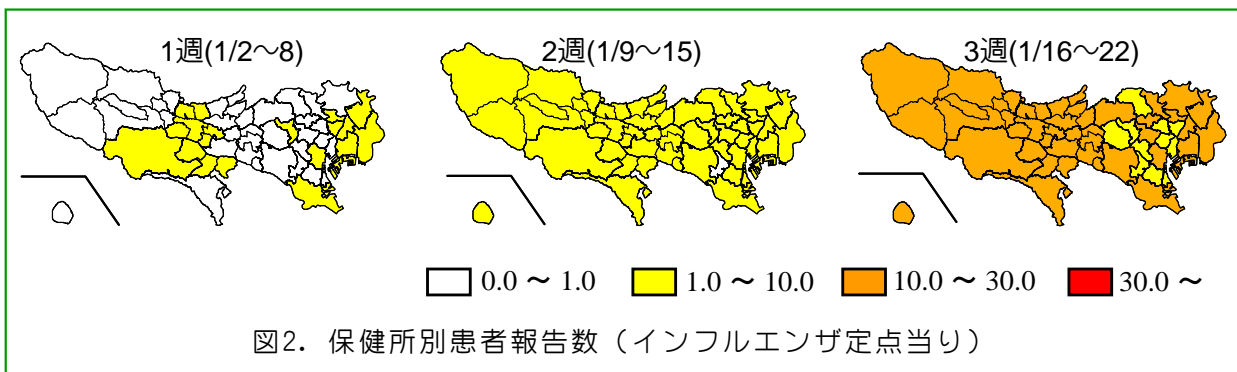


図2. 保健所別患者報告数（インフルエンザ定点当り）

1 インフルエンザ患者発生状況 第3週（1月16日～22日）

【東京都】インフルエンザ定点からの患者報告数は 6,146人、定点当り 14.70人と先週（3.22人/定点）の約4.5倍になりました（図1）。東京都は、患者報告数が流行注意報基準***を超えたため、1月26日、「**インフルエンザの流行注意報**」を発令しました。多摩小平（28.30人/定点）、島しょ（26.50人/定点）、八王子市（25.17人/定点）をはじめとする21保健所管内で定点当りの患者報告数が10人を

超えています（図2）。

【全国】患者報告数は 112,035人、定点当り 22.73人です。全国も先週（7.33人/定点）の約3倍になりました。福井（59.88人/定点）、高知（59.31人/定点）、三重（52.17人/定点）をはじめとする11県で定点当りの報告数が30

*:インフルエンザ定点

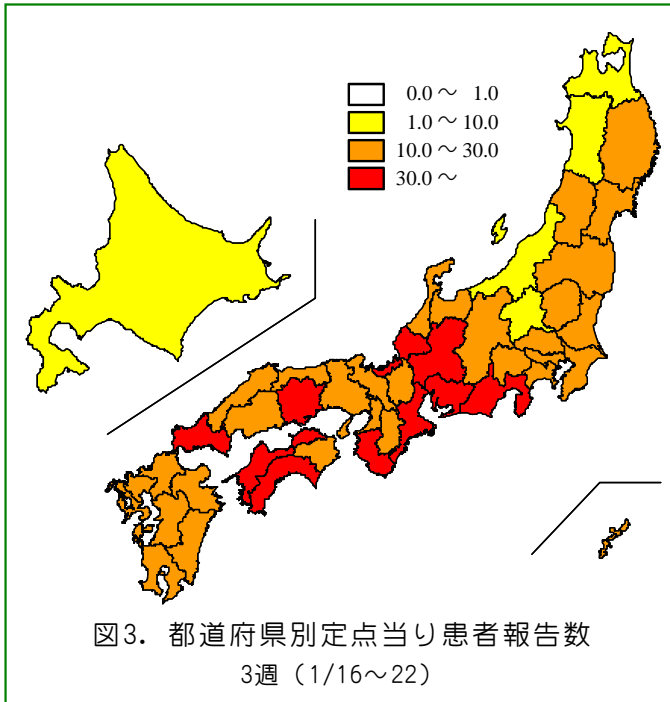
419か所(全国約5,000か所)の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

**：基幹定点

25か所(全国約500か所)の医療機関を「基幹定点」として指定しています。

***：流行注意報基準

10人/定点を超えた保健所の管内人口の合計が、東京都全体の30%を超えた場合。



人を超えています(図3)。東京(14.70人/定点)の流行規模は、全国で35番目になっています。

2 インフルエンザ集団感染等発生状況

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等及び集団事例が3週に177件(内訳; 幼稚園・保育園48、小学校94、中学校27、高校3、社会福祉施設3、医療機関2)報告されました。

3 インフルエンザ入院患者発生状況

基幹定点**より3週に21件の報告がありました。

4 東京都の検査情報

感染症発生動向調査事業により定点医療機関から当センターに搬入された検体から、3週にAH3亜型35件とB型2件が検出されています(表1、図4)。

定点医療機関以外から搬入された検体から、3週にAH3亜型29件とB型5件が検出されています。

52週から3週の直近4週間(12月26日~1月22日)に検出されたインフルエンザウイルスの型別検出割合をみるとAH3亜型が90%と最も多くなっています(図5)。

国立感染症研究所発行の病原微生物検出情報(IASR)によると、1月26日までに、4都府県からAH1pdm09亜型4件、40都道府県からAH3亜型811件、18都道府県からB型87件が報告されています。

表1. 定点医療機関から搬入された検体の検査結果

週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH1	AH3	B
36-51週(9/5-12/25)	248	21	0	0	19	2
52週(12/26-1/1)	4	1	0	0	1	0
1週(1/2-8)	17	4	1	0	3	0
2週(1/9-15)	17	11	0	0	9	2
3週(1/16-22)	50	37	0	0	35	2
合計			1	0	67	6

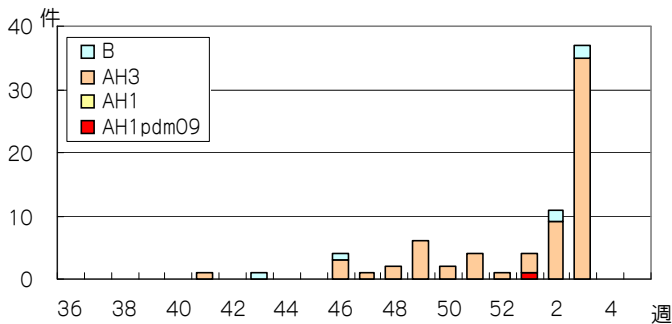


図4. インフルエンザウイルス検出数
(定点医療機関から搬入された検体)

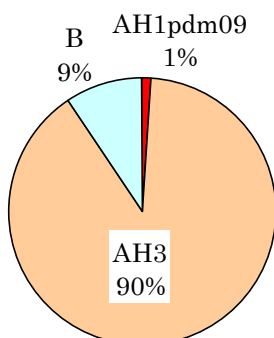


図5. 型別検出割合
直近4週間

(52~3週、センターに搬入された全検体のうち陽性となった96件の内訳)

◆東京都インフルエンザ情報◆

編集・発行

東京都健康安全研究センター
微生物部疫学情報室

〒169-0073

東京都新宿区百人町3-24-1

TEL: 03-3363-3213

FAX: 03-5332-7365

S0000786@section.metro.tokyo.jp

http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/